



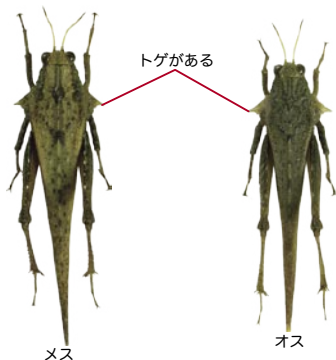
トゲヒシバツタ *Criotettix japonicus*



メス



オス



メス

オス

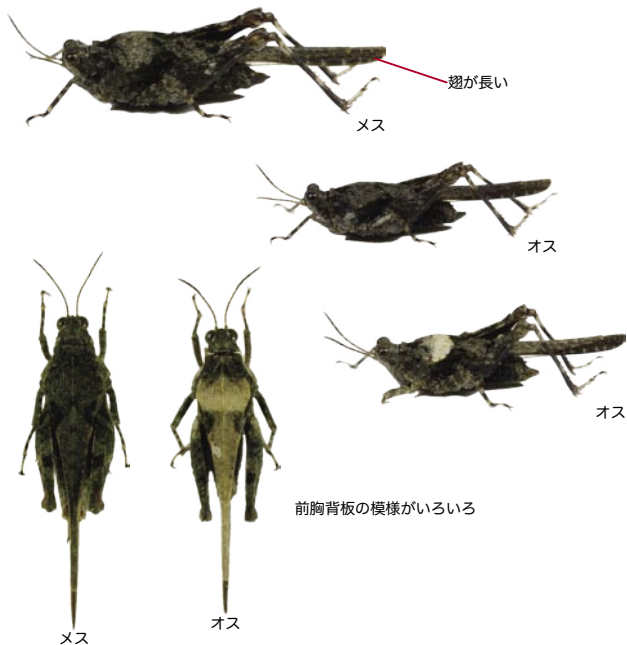
河川敷、池沼、田んぼの周りなどの湿地にすむ。胸の両側にトゲがあるかっこいいヒシバツタ。成虫で越冬。体長♂ 17～18mm、♀ 17～20mm。4月～11月に成虫。北海道南部、本州、四国、九州；中国、朝鮮半島に分布。

兵庫県内の分布域





ハネナガヒシバツタ *Euparatettix insularis*



湿った草地にすむ。成虫で越冬。体長♂ 9 ~ 10mm、♀ 10 ~ 12mm。4月 ~ 11月に成虫。本州、四国、九州、南西諸島(奄美大島以北); 朝鮮半島に分布。

兵庫県内の分布域





ニセハネナガヒシバツタ *Ergatettix dorsifer*



メス 愛媛県土居町 2008年5月 村井貴史氏撮影



オス 愛媛県土居町 2008年5月 村井貴史氏撮影

河原の砂地にすむ。他には墓地の砂地で見られる。ハネナガヒシバツタに似ているが中脚腿節下側や体の腹面に長毛が生えている。体長♂12mm、♀12～14mm。6月～11月に成虫。本州（関東地方以南）、四国、九州、南西諸島；台湾、東南アジア、インドに分布。

兵庫県内の分布域





コバネヒシバツタ *Formosatettix larvatus*



メス 愛知県藤岡町 2009年5月 村井貴史氏撮影



オス 兵庫県猪名川町 2009年5月 村井貴史氏撮影

林の縁や林床にすむ。前・後翅共に退化している。体長♂10mm、♀11～12mm。5月～7月、9月～11月に成虫。本州、四国、九州に分布。

兵庫県内の分布域





ハラヒシバツタ *Tetrix japonica*



メス



オス



前胸背板の様子がいろいろあって面白い

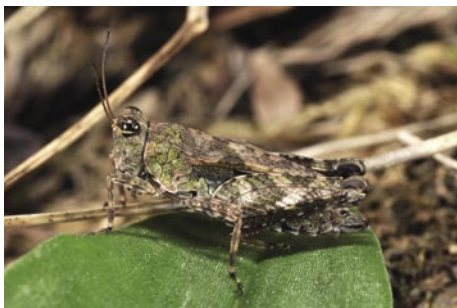
乾いた草地にすむ。最もふつうに見られるヒシバツタ。体長♂ 8～10mm、♀ 9～13mm。4月～11月に成虫。北海道、本州、四国、九州；ロシア極東地方、中国、朝鮮半島に分布。

兵庫県内の分布域





ヤセヒシバツタ *Tetrix macilentata*



メス 奈良県上北山村 2008年8月 村井貴史氏撮影



オス 奈良県上北山村 2008年8月 村井貴史氏撮影

林道や山道のような明るく乾いた場所にすむ。
体長♂ 8～10mm、♀ 10～11mm。4月～
11月に成虫。本州、四国、九州；朝鮮半島に分布。

兵庫県内の分布域





ヒメヒシバツタ *Tetrix minor*



メス 沖縄県与那国島 2009年4月 村井貴史氏撮影



オス 沖縄県石垣島 2008年10月 村井貴史氏撮影

大きな川の河川敷などの湿った草地にすむ。体長♂8～9mm、♀8～11mm。4月～11月に成虫。北海道、本州、四国、九州、南西諸島；ロシア極東地方に分布。

兵庫県内の分布域





モリヒシバツタ *Tetrix silvicultrix*



メス 兵庫県猪名川町 2006年7月 村井貴史氏撮影



オス 兵庫県猪名川町 2009年5月 村井貴史氏撮影

林の縁にすむ。翅は短い。体長♂9～10mm、
♀10～11mm。4月～7月に成虫。本州(愛
知県以西～近畿地方、鳥取、岡山)に分布。

兵庫県内の分布域





ノセヒシバツタ *Alulatettix fornicatus*



メス 大阪府豊能町 2009年6月 村井貴史氏撮影



オス 大阪府豊能町 2009年6月 村井貴史氏撮影

明るい林の縁や林床にすむ。背中の盛り上がりがかっこいい。前・後翅共にかなり退化しており、前翅をいれるくぼみも退化している。体長♂9～10mm、♀10～12mm。4月～7月に成虫。本州(愛知県以西)、四国、九州に分布。

兵庫県内の分布域



兵庫県の菱形のヒシバツタの検索

後脚腿節に切れ込みがない



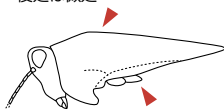
残念ながら幼虫ではまず無理です…

後脚腿節に切れ込みがある



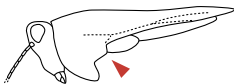
成虫

前胸背板が盛り上がる
後翅は微翅



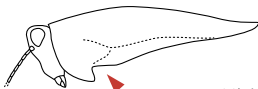
ノセヒシバツタ

前胸背板側面のくぼみは2つ



後翅は短翅～長翅
ヒシバツタ属

前胸背板側面のくぼみは1つ



コバネヒシバツタ

※ヒシバツタ属も幼虫は凹みが1つなので注意！

兵庫県 の 菱 形 の ヒシバツタ の 検 索 (続 き)

